

伊賀市議会研究研修報告書

伊賀市議會議長様	報告者	議員名
研修会名	令和3年度 市町村議会議員研修「2日間コース」第2回自治体決算の基盤実践～行政評価と活用による決算審査	
日 時	令和3年7月28日(火) 11時 30分～7月29日(木) 15時15分	
場 所	全国市町村国際文化研修所 磁器県大津市唐崎二丁目13番1号	
【研修の成果】 別紙添付		
費用	旅費： 536 円 研修参加費： 7550 円 合計： 8086 円	

2021年度 政務活動報告

研修名 『自治体決算の基本と実践』～行政評価を活用した決算審査～

研修日時 2021年7月28日～29日

研修場所 全国市町村国際文化研修所

研修事項の概要 添付資料参照

研修の成果

講師：稻沢克祐博士（経済学）関西学院専門職大学院経営戦略研究科 教授

稻沢先生の自治体の行政経験からの視点による決算の意義、審査のポイント、行政評価の基本決算の演習（財務分析 事例による理解）など二日間に渡り中身の濃い研修でした。事前アンケートで当市の決算カード、類似団体比較カードの提出により市議会議員として身に付けておきたい決算審査のポイント及び財務指標による財政分析の手法が、9月の決算議会へのアプローチとして理解することができました。

【決算審査分析の視点】

- ① 標準財政規模の推移②歳入歳出差引額から実質収支・単年度収支の推移・類似団体比較③繰上償還金の推移・積立金取崩額・積立金の推移④単年度収支の推移、実質単年度収支の推移⑤実質収支比率の推移・類似団体比較

行政評価の活用では、決算審査を効果的に進めるための工夫として伊賀市では、令和元年度から、決算常任委員会において総括質問を行ったのち、分科会に付託し決算審査を行っている。また、執行部から「各種決算に係る主要施策の成果報告書」として事務事業評価シートを決算資料として提供を受け、その内容の確認を行いながら決算審査を行っている。

今後の課題として事業の実績と費用対効果の検証が不十分であることから、決算審査が予算と連動していない。P D C A サイクルを意識した議論が必要と思われる。初めての決算審査に向けて質疑の在り方、執行部との事前ヒアリングの必要性、予算に反映するための提案方法など理解が深まる、研修でした。

受講証明書

団体名：三重県伊賀市

所属・氏名：伊賀市議会議員 西條エリ子

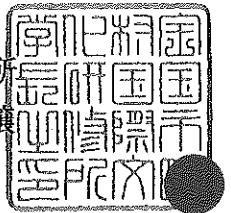
研修名：令和3年度市町村議会議員研修 [2日間コース]
第2回「自治体決算の基本と実践～行政評価を活用した決算審査～」

期間：令和3年7月28日（水）～7月29日（木）

上記の研修を受講したことを証明します。

令和3年7月29日

全国市町村国際文化研修所
学長 藤田 稔



旅 程 明 細 書

No.

※ 研修参加費に昼食代も含まれるため、日当は請求しない。

領収書等添付用紙

議員名

西條エリ子

調査研究費・研修費・広報費・広聴費・会議費・資料作成費・資料購入費

人件費・事務所費

(該当項目に○をつけてください。)

JAキャッシュサービス

ご利用明細票

毎度ありがとうございます。ご利用明細は下記の通りでございます。
どうぞお読みください。裏面の「ご案内」もあわせてご覧ください。

取引金融機関・店	取扱金融機関・店	機番	通番
67580022	6758022	70	0089
取扱日	口座番号等		
03-07-16			
お取引内容	お振込み		
手数料	¥330	お取引金額	¥7,550
おり	*****	お取引後残高	
時刻	11:32		
お支払可能残高			

滋賀銀行

唐崎支店

普通

サ"イ)セ"ンコクシチヨウソソケンシユウサ"イタ

"ン様

ミエケン イカ"シキ"カイ

サイシ"ヨウエリュ様

和洋紙 粉末紙 銀行紙*

横書き*****

特殊署承認紙*

090-26189649

JAバンク

令和3年 7月2日

伊賀市議会議長様

議員名
(自家用車提供者)

西條エリ子

政務活動費自家用車使用届（車賃計算書）

下記のとおり、調査研究等のため自家用車を使用しますので届け出ます。

調査年月日	令和3年 7月28日 ~ 令和3年 7月29日		
目的地 (調査研究等場所)	全国市町村国際文化研究所		
調査研究等の内容	自治体決算の基本と実践へ行政評価を適用以て検討		
自家用車使用経路	出発地	自宅	
	到着地	滋賀県 大津市	
自家用車を使用する理由	所要時間が短縮でき、効率的である		
同乗者	増田 雄		
自家用車の車種	ダイハツ ムーブ	高速・有料道路利用	<input checked="" type="checkbox"/> ・無
型式	DBA-LA150S	有料駐車場利用	有・ <input checked="" type="checkbox"/>

以下、事務局記入欄

自家用車使用経路 (出発地～到着地)	走行距離 (km) A	燃費値 (km/L) B	自動車燃料 単価(円) C	ガソリン代 (円)
				A ÷ B × C
自宅 ~ JIAM	(53.65) 53×2	31.0	(143×1.1) 157	536.8 536.8
~				
~				
合 計				536 536 円

(算出根拠)

※走行距離は、ルート検索ソフト等の地図上で計測する。(km未満は切り捨て)

※燃費値は、国土交通省が公開する「自動車の燃費性能に関する公表」による。

※自動車燃料単価は、出発日の属する月の市の契約単価による。

(JIAAM)
令和3年7月28・29日

『自治体決算の基本と実践』 行政評価を活用した決算審査

稻沢克祐(いなざわ かつひろ) 博士(経済学) 英国勅許公共財務会計士(CPFA)
関西学院大学専門職大学院経営戦略研究科 教授
1959年 群馬県生 1982年 東北大学卒業
1984年 東北大学大学院教育学研究科博士課程中退
2006年4月から 関西学院大学専門職大学院経営戦略研究科 教授
【学会】日本地方財政学会、日本地方自治学会、日本会計研究学会
国際公会計学会、日本公共政策学会
【専門分野】 地方財政論、行政評価論、公会計論
【著 書】(太字は、本研修に関係のあるもの)
・「ゼロからできる 自治体の財政分析」、学陽書房、2021年
・「50のポイントでわかる 地方議員 予算審議・決算審査ハンドブック」、
学陽書房、2018年
・「一番やさしい地方交付税の本」、学陽書房、2016年
・「自治体の財政診断と財政計画・決算重視による財政マネジメント」学陽書房 2013年
・「第3版 行政評価の導入と活用・予算・決算、総合計画」イマジン出版、2019年
・「自治体の予算編成改革」(共著)、ぎょうせい、2012年
・「自治体 歳入確保の実践方法」、学陽書房、2010年
・「自治体における公会計改革」、同文館出版、2009年
・「公会計(新訂版)」、同文館出版、2009年
・「自治体の市場化テスト」、学陽書房、2006年
・「英国地方政府会計改革論」、ぎょうせい、2006年

ほか